

平成22年度以降に競争性のある契約に移行予定のもの

(府省名:環境省)

契約名称及び内容	契約担当等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約締結日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	随意契約によることとした会計法令の根拠条文及び理由	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	移行困難な事由	移行予定年限	備考
環境調査研修所警備業務	分任支出負担行為担当官 環境調査研修所次長 秀田 智彦 埼玉県所沢市並木3-3	平成21年4月1日	総合警備保障株式会社 埼玉西支社 埼玉県所沢市くすのき台1-11-2西武第二ビル7階	研修所施設のセンサー等警備装置は当該法人が設置したものであり、本業務を他者に請け負わせると、撤去等に要する相当な費用が追加的に発生し、経済的に不利益を被るとともに、管理の面からも操作方法等の変更により非効率的となるため（会計法29条の3第4項）	-	1,398,600	-	-	競争性のある契約への移行に当たっては、複数年度にわたる契約ができる予算措置が必要であり、その検討と準備に時間を要するため	平成22年度	
特殊廃液処理施設希薄系排水処理装置保守点検業務	支出負担行為担当官 国立水俣病総合研究センター 総務課長 池田 りか 熊本県水俣市浜4058-18	平成21年4月1日	NECファシリティーズ株式会社 東京都港区芝2-22-12	特殊廃液処理施設希薄系排水処理装置を研究開発した当該法人以外に本業務を実施することができないため（会計法29条の3第4項）	-	1,829,100	-	-	競争性のある契約への移行に当たっては、仕様書作成等の準備に時間を要するため	平成22年度	
特殊廃液処理施設濃厚廃液処理装置保守点検業務	支出負担行為担当官 国立水俣病総合研究センター 総務課長 池田 りか 熊本県水俣市浜4058-18	平成21年4月1日	NECファシリティーズ株式会社 東京都港区芝2-22-12	特殊廃液処理施設濃厚廃液処理装置を研究開発した当該法人以外に本業務を実施することができないため（会計法29条の3第4項）	-	2,709,000	-	-	競争性のある契約への移行に当たっては、仕様書作成等の準備に時間を要するため	平成22年度	
米国等国際協力下における化学物質の内分泌かく乱作用に関する魚類試験法開発業務	支出負担行為担当官 環境省大臣官房会計課長 後藤 真一 東京都千代田区霞が関1-2-2	平成21年4月21日	財団法人化学物質評価研究機構 東京都文京区後楽1-4-25	当該法人は、OECDにおいて本業務に係る試験法開発のリードラボラトリーに指定されていることから、条約等の国際的取り決めにより、契約の相手方が一に定められているものに準ずるものと認められるため（会計法29条の3第4項）	-	61,468,646	-	-	現在進行中の試験法の開発が終了する平成21年度以降でなければ競争性のある契約に移行できないため	平成22年度	
外来生物飼養等情報データベースシステム改修等業務	支出負担行為担当官 環境省大臣官房会計課長 後藤 真一 東京都千代田区霞が関1-2-2	平成21年6月16日	富士通株式会社 東京都港区東新橋1-5-2	外来生物飼養等情報データベースシステムを設計、構築した当該法人以外に本業務を実施することができないため（会計法29条の3第4項）	-	15,909,600	-	-	本システムは、電子申請システムと連携するよう開発され、環境省LANシステムや既存の文書管理システムを活用することとして設計、構築されていることから、電子申請システム等との連携仕様が標準化された23年度以降でなければ競争性のある契約に移行できないため	平成23年度	